

電子契約サービス FIN SIGN（フィンサイン）導入検討資料

契約に要る機能だけに絞った、中小企業向けの電子契約。取引先はアカウント不要。

運営：FINSTEP合同会社
作成：2026年9月（2026-09-05 改訂）

① 費用比較（年間・税込・月50件を1年間送った場合）

	FIN SIGN スタANDARD	大手電子契約サービス A社 （ベーシック相当）	大手電子契約サービス B社 （Light相当）
月額基本料	5,500円（年払い66,000円を12か月で割った金額）	6,600円	12,100円
送信ごとの従量	なし（契約書の送信・締結・保管に件数課金なし）	なし（月50件まで）	242円／件
年間合計（月50件）	66,000円	79,200円	290,400円
利用者数・件数	3名まで・月100件まで（ライト 39,600円／年：1名・月50件、無制限 144,000円／年：人数・件数とも制限なし）	無制限	無制限
初期費用	0円	—	—

※ 他社の金額は2026年9月時点の各社公開情報（公式料金ページ）をもとに当社が作成。プラン内容は変更されることがあります。FIN SIGN は年払いが基本の価格で、月払いは年払いより20%高くなります（スタンダード月払い 6,600円／月）。比較は月額固定費のみで、SMS によるアクセスコードなど別料金の機能は含みません。無料お試し14日間・期間中の解約で請求なし。

② 法的効力

- 電子サイン方式の電子契約。相手はメールの URL を開き、手書き署名または「同意する」で合意します。
- 本人確認：メールの URL に加え、アクセスコード（担当者が別途伝える方式）を付けられます。SMS によるアクセスコードにも対応。
- 締結のたびに合意締結証明書を自動発行。誰が・いつ・どの端末から・どう本人確認して合意したかを記録します。
- 締結済み PDF のハッシュ値と監査ログで改ざんを検知。文書は7年間保管し、取引日・金額・相手方で検索できます（電子帳簿保存法の検索要件）。
- 電子契約は印紙税の課税文書に当たらず、印紙が不要です。

認定タイムスタンプ・電子署名（PKI）が要件の契約には向きません。その場合は対応した他社サービスをご検討ください。

③ セキュリティ

- データは国内保管（データベース・ファイルとも日本国内リージョン）。通信は TLS。
- 会社ごとの分離は画面ではなくデータベース側（行レベルセキュリティ）で担保。運営者も各社の契約書を閲覧できない設計。
- 監査ログはハッシュ連鎖で追記専用。誰が何をしたかを後から改変できません。
- 締結済み文書は7年間保管。解約時は締結済み PDF と証明書を一括ダウンロードできます。
- お支払い情報（カード番号）は当社を通らず、決済代行事業者（Stripe）が扱います。
- 個人情報の取扱いに関する覚書・再委託先の一覧・利用規約・プライバシーポリシーをサイトで公開。

④ 導入の手順

1. 申し込み（1分） サイトからプランを選んで登録。14日間無料。初期費用0円。	2. 契約書の準備 いまお使いの PDF をそのまま登録。よく使う書式はテンプレートに。	3. 送信 相手のメールアドレスを入れて送るだけ。 取引先はアカウント不要 ・費用0円。	4. 締結・保管 相手が署名すると自動で締結。証明書が発行され、7年間保管・検索できます。
---	--	---	---

解約は 設定 → 請求 からいつでも可能。お支払い済みの期間の末日まで利用でき、日割り返金はありません。

⑤ 連絡先 FINSTEP合同会社 愛知県名古屋市中区新栄1丁目8-35 プロト新栄ビル5F TEL 052-766-7200 info@finstep.co.jp https://finsign.finstep.co.jp/biz/